

令和4年度 小学生による 「まちづくり」アイデアコンテスト発表会

目 的

これからのまちづくりを担っていく子どもたちに、自分たちもまちづくりの主演であるという意識（**当事者意識**）を育て、地域や社会をよくするために何をすべきかについて考え、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

日 時

令和4年11月5日（土）

場 所：長崎市立図書館 多目的ホール

時 間：14：30～16：45（開場14：00）

発表者

長崎市内の全ての小学校5・6年生から133人を選抜し、さらにその中から優秀賞に選ばれた20人

市長へ「未来の長崎の『まちづくり』」 について直接プレゼンテーションを実施



長崎って
こんないいところ
があります！

長崎の未来を
私たちが
創ります！



長崎図鑑

方言 からう なおす
おいしい県産品を使っ
た店 新鮮な魚など
自然いっぱいの公園
森林 芝生など

長崎に住んでいる人たち
へ、移住者への理解を深
めてもらうために、
情報番組などで人口流出
と移住について取り上げ
てもらおう。

〈応募用紙〉

小学生による 「まちづくり」アイデアコンテスト ～市長さんに提案しよう！～

主催：長崎市教育委員会学校教育課

「まちづくり」について、みんなの考えを整理しながら、みんなが考える
「まちづくり」のアイデアを、最後のページに書こう！
みんなのアイデアを長崎市教育委員会で選考して、優秀賞（20作品）を
決めます。優秀賞（20作品）を受賞したアイデアは、11月5日（土）
に市長さんに直接発表してもらい、表彰します。

そもそも、「まちづくり」とは・・・

「まちづくり」というと、道路や橋、建物をつくることを想像する
よね。でもそれだけじゃないんだよ。
誰もが幸せに安心して暮らしていけるように、みんなが考えて取り
組んでいることも「まちづくり」なんだよ。例えば、
○地域の環境美化活動
○まちが賑やかになるイベント（お祭り）を開催
○地域の防犯・防災活動
○地域の伝統文化・伝統芸能を守り継ぐ活動
○観光客へのおもてなし
・・・なども立派な「まちづくり」だよ。



長崎市はどのような「まちづくり」をめざしているのかな、次のページを見てみよう。

個性豊かなアイデアとプレゼンテーション

9つのジャンル

観 光

環 境

まちづくり・イベント

動物愛護

福祉・ボランティア

防災・安全

施設・土地活用

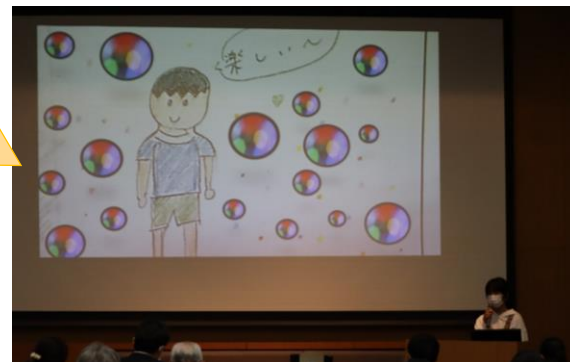
地 域

平 和



模造紙など

パワーポイント
Googleスライド等



衣装にも
注目！

過去には実現したのものも！！①

市長さんに提案しよう！

わたしのアイデア（イラスト・イメージ図）



タイトル 平和のバス

説明

長崎は平和について考える事が多いから、長崎のバスが平和のデザインにするといいと思います。平和のデザインのバスが走っていると、平和の良さを少しでも考えることができる。そのデザインは、長崎に住む人なら誰でも考えることができるようにする。大人も子どもも、おばあちゃんやおじいちゃんも平和に対する気持ちは同じだと思うから。



令和2年度の優秀賞「平和のバス」は令和2年8月から11月に長崎市内を実際に走りました。

過去には実現したものも！！②

市長さんに提案しよう！



タイトル 長崎の坂道ロードレース

説明 来年僕は中学生になります。その中学校の卒業生に渡辺航という漫画家があります。その人の漫画に弱虫ペダルという累計1700万部売れた漫画映画化される大ヒット漫画があり、渡辺航の出身地は長崎市です。このこと知りたくて、いかなる思いで、弱虫ペダルは自転車題材には漫画でも僕はこの漫画と一緒に長崎市を応援してあげたい。坂の多い長崎道手にとて長崎でロードレースというのほどで、坂の多い長崎が大会です。でも、ロードレースは盛り上がると思われ、世界遺産などをあつらえて、長崎の魅力を伝える漫画が、人気が上がるから、今この影響で旅行に行きつらいです。長崎ならではの美しい景色を表現するから、面白い漫画は、楽しい思い出だと思います。



令和2年度の優秀賞「長崎の坂道ロードレース」は本市出身の漫画家である渡辺航先生の大人気漫画「弱虫ペダル」とコラボし、市内27か所にデザインマンホールを設置。

当日のプログラム

① オープニング

② 受賞作品発表

③ 授賞者へ講評

④ 「優秀賞」表彰

⑤ 市長あいさつ

⑥ クロージング

※発表会終了後、記念撮影